2025年4月25日

各　位

会 社 名　　株 式 会 社 ヤ シ マ キ ザ イ
代表者名　　代表取締役 社長執行役員　髙田　一昭
（コード番号：7677　東証スタンダード市場）
問合せ先　　取締役　常務執行役員　阿部　昌宏
（TEL 03-4218-0096）

当社取締役会の実効性評価結果の概要について

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指すコーポレートガバナンス強化の一環として、取締役会全体の実効性等の分析・評価を行っております。

この度、2025年1月から3月にかけて、2024年度の取締役会の実効性評価を行いましたので、その結果の概要をお知らせいたします。

（1）　評価のプロセス

取締役会事務局が取締役会の実効性に関するアンケートを実施いたしました。その集計結果をもとに、取締役会において分析及び評価を行い、改善すべき事項を決定いたしました。

（2）　評価の方法

①アンケート調査の実施

取締役会において、取締役会の実効性に関する評価の趣旨等を説明の上、すべての取締役に対して、次の項目を内容とする「取締役会の実効性評価に関するアンケート（無記名方式）」を実施いたしました。

＜評価項目＞

・取締役会の体制、取締役会の運営
・取締役会の審議の活性化
・取締役会の役割・責務
・取締役会のリーダーシップ
・取締役会の支援体制
・内部統制

②取締役会での議論と改善に向けた取り組みの決定

取締役会事務局にてアンケートの集計結果をとりまとめ、取締役会の運営について実効性が高いと評価される点、前回から改善された点、引き続き改善・充実に向けて取り組むべき点などを整理し、取締役会に報告いたしました。これを受け、取締役会の一層の機能強化と実効性向上に向けた課題を抽出し、改善・充実のための取り組みを決定いたしました。

（3）　2024年度の評価結果の概要と今後の取り組み

アンケート調査の結果、取締役会は全体として「概ね適切」に運営され、「実効性は確保されている」と評価しております。一方、取締役会の実効性を更に向上させるために取り組むべき課題として、以下の事項を認識しており、検討を重ね重点的に対応してまいります。

・経営理念・行動準則（3現主義・コンプライアンス行動原則）や戦略的な方向性を踏まえ、重要な業務執行の決定を行う
・取締役の報酬の決定、候補者の指名について方針・基準に基づき運用する
・「長期的なビジョンと戦略的目標の設定と見直し」、「組織が直面している主要なリスクの識別と評価」、「経営陣の選定、評価、および後継計画」を重点的に議論

なお、取締役会の実効性評価につきましては、今後も継続的に実施し、評価の枠組みや評価手法の改善についても検討を進めてまいります。

以　上